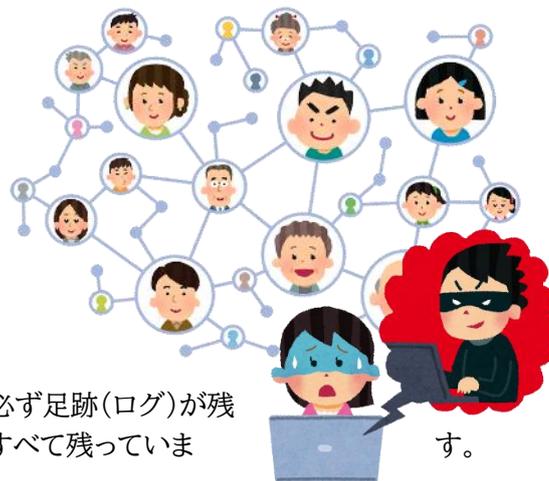


荘内中学校「ねっトレ」資料 ネットと AI、正しく使えてる？ ～自分と未来を守るためのルール～

高度情報社会の中で、スマホやタブレット、そして便利な「AI(人工知能)」がなくてはならないものになりました。学習にも便利に活用できるし、わからないことは何でも調べられます。

しかし、使い方を一つ間違えると、誰かを傷つけたり、自分自身の将来に大きな悪影響を与えたりすることもあります。

最近増えている「不適切な利用事例」を知り、正しい使い方を身につけましょう。犯罪として裁かれたり、数百万円の損害賠償を支払う場合があります。



1. 「中学生あるある」？ 実は危ない不適切利用の事例

ICT 環境では、悪気のない行動が大きなトラブルに発展します。

① SNS でのなりすまし・誹謗中傷

「匿名だからバレない」は間違いです。ネット上の投稿は必ず足跡(ログ)が残ります。あなたの Chromebook 活用のログもすべて残っています。

② 著作権の侵害と無断転載

他人の描いたイラストや動画を、自分が作ったかのように投稿したり、許可なく加工したりすることは法律違反になる可能性があります。教科書や書籍を撮影して投稿することも同じです。

③ 不適切な動画・画像の拡散(デジタルタトゥー)

一度ネットに流れた情報は完全に消すことができません。数年後の進学や就職に影響することもあります。面白半分アップした動画を自分では削除したつもりでも、数年後に拡散がはじまる場合があります。

公式ではない怪しい生成 AI を使うと、人物写真を加工できたりしますが、面白いからといって作成してしまったことで肖像権侵害等の問題となり、自分の人生を狂わせてしまうことがあります。

2. AI(人工知能)を使う時の「3つの落とし穴」

生成 AI(ChatGPT など)は便利ですが、中学生が使う際には特に注意が必要です。

① 「宿題・レポート」へのそのまま利用

AI が作った文章をそのまま自分の回答として提出することは、「自分の考える力」を奪うだけでなく、カンニング(不正行為)とみなされる場合があります。高校では単位取り消し措置もあります。

② ハルシネーション(もっともらしい嘘)

AI は時々、自信満々に「間違った情報」を教えます。AI の回答を鵜呑みにせず、必ず教科書や信頼できるサイトで確認しましょう。

③ 個人情報の流出

AI に入力した内容は、AI の学習データとして使われることがあります。自分や友達の名前、住所、学校名などは絶対に入力してはいけません。そのまま他者に流出することがあります。



3. トラブルに巻き込まれないための「3ヶ条」

ネットや AI を使う前に、一呼吸おいて自分に問いかけてみてください。

【第 1 条】その投稿、玄関のドアに貼れる？

ネットは世界中の人とつながっています。家の玄関に貼っても恥ずかしくない内容か、誰かを傷つけないか考えましょう。

【第 2 条】「AI の答え」はヒントであって、答えじゃない

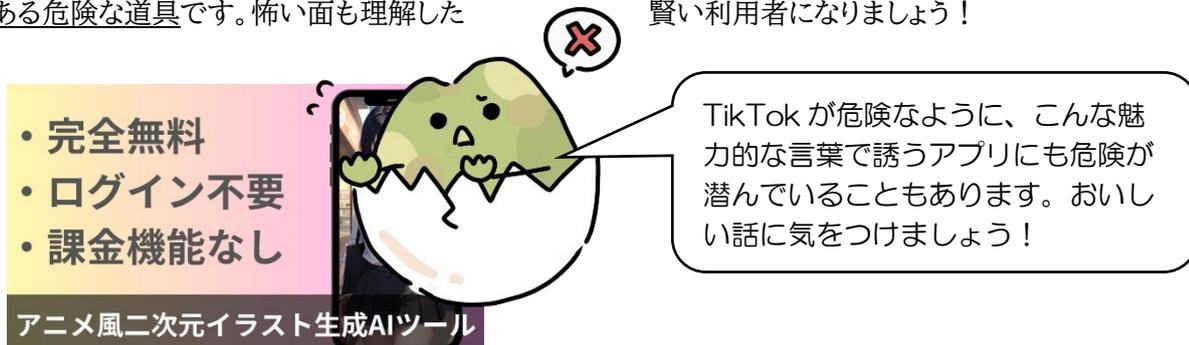
AI はあなたの「執事」や「辞書」ではありません。AI に頼りすぎず、最後に判断するのは自分です。

【第 3 条】困ったらすぐに「大人」に相談

もし変なメールが届いたり、トラブルに巻き込まれたりしたら、自分だけで解決しようとせず、すぐに保護者や先生に話してください。

おもしろ半分でやらかしてしまったことで、多くの人を傷つけたり、自分自身も取り返しのつかない状況となって、罪をつぐない続けたり、多額の賠償金を支払い続けたりすることになってしまった中学生、自分の情報が流出してしまい、家族ともども、引っ越さなければならなくなった中学生、そんな中学生が全国で増加しています。

ICT や AI は、あなたを助けるための道具です。道具に使われるのではなく、道具を使いこなせる賢い利用者になりましょう！また、軽い気持ちでやったことやふざけて行ったことで自分の人生を台無しにする可能性のある危険な道具です。怖い面も理解した賢い利用者になりましょう！



貸与されている Chromebook のルール

(1) 学習 & 学校の教育活動のために使用する。

このルールを大前提に自分で判断していけば、特に問題は発生しない。

(2) 破損しないように大切に扱う。

(3) 自分のアカウントやパスワードは誰にも知られないように管理する。

(4) その他(当たり前の事)

① 他者のアカウントやパスワードを使用してはならない。(なりすまし行為)

② 設定されたフィルタリング機能をすり抜けてはならない。(不法アクセス)

海外サイト等へアクセスするとネットワーク全体がウイルス感染する可能性があります。

③ Chromebook に設定されている監視システムをすり抜けてはならない。(見られてまずいことはしない)